

中京大学社会科学研究所学術講演会
日台学術シンポジウム

定員100名

参加ご希望の方は、
直接会場へお越しください。

2018
10/6 (土)
9:30-18:00

中京大学 名古屋キャンパス
16号館6階
アネックスホール

主催：中京大学社会科学研究所
後援：公益財団法人日本台湾交流協会

台湾史研究の 軌跡と展望

中京大学社会科学研究所は、1982年から台湾において、台湾統治史研究の基礎となる台湾総督府文書の調査研究と統治政策に関わる基礎的史資料の調査研究を行い、『台湾総督府文書目録』の編纂をはじめ、基礎的史資料の編纂及びそれらに基づく研究書を刊行し、台湾史の基礎的研究を支えてきた。

このシンポジウムは、これまでの研究活動を総括し、今後の課題を検討し、将来的展望を提起していくことを目的に企画したものです。

◆ パネルディスカッション ◆

川島 真 東京大学大学院総合文化研究科教授
松金 公正 宇都宮大学国際学部教授
松田 京子 南山大学人文学部教授
本康 宏史 金沢星稜大学経済学部教授
陳 文添 元国史館台湾文献館研究員
久部良和子 沖縄県立博物館学芸員
水野 保 元東京都公文書館主事
宇井 隆 元中京大学社会科学研究所台湾総督府文書目録編纂員
東山 京子 中京大学社会科学研究所研究員

◆ 第3部 ◆

新時代の台湾研究
〈司 会〉長谷川純一 中京大学工学部教授
李 為楨 国立政治大学台湾史研究所副教授
京 俊介 中京大学法学部准教授
目加田慶人 中京大学工学部教授

◆ 第2部 ◆

戦後台湾における歴史教育と台湾史研究
〈司 会〉矢切 努 中京大学法学部准教授
薛 化元 国立政治大学文学学院院长
吳 文星 国立台湾師範大学名誉教授
鈴木 哲造 中京大学社会科学研究所研究員

◆ 第1部 ◆

黎明期の台湾史研究と台湾総督府文書
〈司 会〉酒井恵美子 中京大学国際教養学部教授
吳 密察 国史館館長
東山 京子 中京大学社会科学研究所研究員
王 孟亮 国立中興大学獣医学系教授

〈総合司会〉大友 昌子 中京大学社会科学研究所名誉研究員
〈挨拶 挨拶「開催趣旨」〉檜山 幸夫 中京大学社会科学研究所所長

■ 中京大学社会科学研究所

〒466-8666 愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2
TEL: 052-1835-1711(代)
FAX: 052-1835-12613